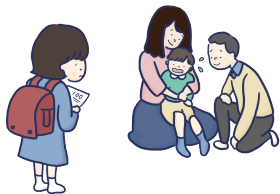


きょうだいにおける困りごとの一例

家庭内での我慢や寂しさ



保護者が障がいのある子どものケアに手を取られるなど、生活のペースが障がいのある子ども中心になりやすい状況によって、我慢や寂しさを抱えるきょうだいもいます。

周囲からの言葉かけ



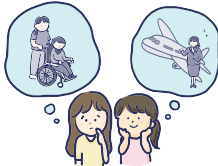
「いい子だね」「面倒をみてえらいね」という声かけに、「大人の手をわずらわせてはいけない」「しっかりしなければならない」などのプレッシャーを感じることもあります。

障がいに対する意識の違い



障がいゆえに兄弟姉妹がじろじろ見られていることを感じて、戸惑いや恥ずかしさなど複雑な気持ちをもつことがあります。
友人に兄弟姉妹のことをどう話していいのか迷うきょうだいも多くみられます。

将来に対する不安



将来を考えた時に、同時に兄弟姉妹のことも頭に浮かんできて、「自分が世話をしなければならないのかな」といった不安を感じ、進路選択に悩むきょうだいもいます。自分の夢を自由に語るまわりの友達とのギャップを感じることもあります。

きょうだい支援の例

普段のかかわり

- きょうだいにも挨拶や声かけをする。
- きょうだいを名前で呼ぶ。



普段「妹ちゃん」と呼ばれることが多かったので、自分の名前を覚えて声をかけてもらえて嬉しかった。

きょうだい向けイベント(実際の例)

- きょうだいだけで集まってたこ焼きパーティーをしながら、きょうだいとしての想いや経験を共有した。
- きょうだいだけで集まって、放課後デイにある設備で遊んだ。

放デイはお兄ちゃんしか行けない場所だと思っていただけ、他のきょうだいや職員さんと一緒に遊べて楽しかった。



情報提供

同じ立場の「きょうだい」がいること、応援してくれる人がいること、兄弟姉妹への接し方など、きょうだいには様々な情報が必要です。
きょうだいを支援する団体も各地にあります。
「うえるしぶ」にも情報を掲載していますので
ご活用ください。



「きょうだいの想い」や「きょうだいに寄り添うヒント」についてまとめています。左記 QR コードからご覧ください。